

令和元年度県西地域大学連携事業 採択事業一覧

(採択事業)

提案大学	提案の名称	提案の概要
東海大学 健康学部	歩いて食べて ME-BYO 改善!!ME-BYO センター等を利用した ME-BYO チェックと改善プログラムの提案	県西の未病センター等で未病評価を行った結果を基に、プログラムを開発しイベントで体験頂くと同時に、運動と栄養の重要性を認知頂く。またプログラムの自走化も視野に入れた活動を目指す。
東海大学 観光学部	大井町の魅力を活かした未病を改善する農村民泊プログラム共創事業	大井町役場、(一社)神奈川大井の里体験観光協会と連携し、未病を改善する農村民泊体験を創り上げる。創り上げたプログラムを体験するモニターツアーを実施し、事業者を巻き込んだ持続可能なプロモーション体制を構築する。さらに事業の自走化の可能性を把握する。
昭和薬科大学 薬学部	神奈川県西地域の特産品「梅」を用いた「無塩梅干し」の生産	「無塩梅干し」及び「梅ジャム」を特産品として試作品を完成させるとともに、「無塩梅干し」の製法を地域に還元し、製造、製品化を目的とする。これにより塩分摂取過多を原因とする生活習慣病を予防し、未病改善への貢献を目指す。
横浜国立大学	森里川海的环境保全活動を中心とするSDGsの取り組みを未病改善と地域の魅力向上に繋げるプロジェクト	県西地域の高校生をはじめとする若者に対してSDGsに関する意識調査を行い、結果を分析した内容をもとにワークショップを実施する。さらに学生たちが小田原の生産者と連携・協働することで活動を盛り上げて社会参加を促し、また地域の魅力を若い力でPRする。これらの活動をイベント企画や商品開発につなげることで、地域の産業力アップに貢献する。
東海大学医学部/ 大阪河崎リハビリテーション大学リハビリテーション学部	青ミカンの未病改善効果の解明と普及	神奈川県産青ミカンの機能性に着目し、その未病改善効果を明らかにする。また農協や市民の協力を得て疫学調査により未病改善効果を明らかにする。さらにこれらの結果を広く普及する活動を行う。